

お知らせ

○10月4日(土)の公開授業について

今週の土曜日(4日)は、公開授業(授業参観)になっています。授業は10:30~11:15です。時間になりましたら、それぞれの教室にお入りの上、ご参観ください。

学 級	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
教 科	国 語	英 語	理 科	音 楽	国 語 国 語	算 数 算 数
授業者	有富・黒田	萩尾・ブラント	日永田	笹 渕	大 畑 福 丸	田 中 伯 川

※ 1・2校時の学習指導の参観はお控えください

※ 2年生の英語の参観授業は、日頃授業を行っている JTE の山田と ALT のチームが緊急な要件で都合がつかなくなったため、担任の萩尾と代理の ALT ブラントによって行います。

感じたことから

○「自分らしさ」の発揮

1 学期の終業式の中で、全校の子ども達に次のような内容を含めたお話をしました。

まず、子ども顔(長い髪・短い髪)、服(ピンク・青)、筆箱(ピンク・黒)、傘(ピンク・青)、おもちゃ(人形・車)など、1枚ずつ絵を出し、「男の子か女の子か」を子ども達に聞きながら分けて提示しました。それが右図①です。

その後、子ども達が分けた絵を男女反対にして提示し、「これではダメ？」と聞いてみました(右図②)。すると、即座に「ダメ！」という声が聞こえてきましたが、少し間をおいて「いや、いいです」という声が多く聞こえてきました。その理由を聞くと「自分の好みを他の人がダメというのはおかしい」や「自分のことなので自分で決めていい」といった意見が出されました。そうした意見を受けて、右図③のように、男女の境を消して「自分らしさ」という言葉に書き換えました。

世の中も、子ども達の間でもそうですが、大勢と違ったことを目にとると「おかしい」「変」という目線でその人(子)を疎外してしまいがちです。これだと、本当の自分の好みややりたいことをしづらく、他に迎合せざるを得なくなってしまう。「男らしさ」「女らしさ」という言葉に依らず「自分らしさ」を発揮してほしいものです。同様に、何事に関して他の目線や大勢に縛られることなく、それぞれの思いを大事にした「自分らしさ」をのびのびと発揮できる世の中や学校になれば嬉しく思います。

①



②



③

